



陵雲だより



～おもしろい学校づくりで考えて行動する子供の育成～

合い言葉は『友達とともに きらきらぐんぐん 取り組む子供』504名の笑顔の子供

旭川市立陵雲小学校 校長 甲斐信太郎

4月7日、本年度の学校生活が始まりました。99名の1年生、3名の転入児童を含めて504名の子供たち、12名の転入職員を含めた教職員54名でのスタートです。

今年の重点目標は、『自ら進んで、考え判断して行動できる子』です。今年度の学校のめあては、次の2点です。「やる気を出すこと」と「みんなで力を合わせること」です。自分事として取り組み、友達と力を合わせる陵雲小っ子のよさをもっと引き出せるように、昨年度よりも友達と協力したり考えを高め合ったり、認め合ったりする力や態度の育ちを求めることが全校共通のテーマです。

学び合いや認め合いを通して、子供たちの自信を一層高め、生き生きとした陵雲小っ子の笑顔のために、保護者や地域の皆様の期待にお応えできますよう、今年も教職員全員で指導の充実に当たります。本校教育への温かい御理解と御支援を本年もよろしくお願ひいたします。

■年度の重点目標

自ら進んで、考え判断し行動できる子
 子供向け合い言葉「友達とともに《きらきら ぐんぐん》取り組む子供」

令和4年度は、「主体的な学びづくり」と「協働的な授業づくり」に焦点を当て、分かる授業づくりを中心に、友達とともに思いや考えを出し合い、お互いの考えを認め合う授業づくりを工夫します。この主体性と協働性に加えて、自分への自信へとつなげる教育を推進します。子供たち一人一人が自分の思いや力を出し合っ、生き生きと楽しく学び、成長できるよう教職員一同全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願ひします。

どの教室でも安全・安心な学級を目指してスタート

～「困ったときは周りに相談する」子供100%を目指します！！～

陵雲小のストロングポイントは、①「真面目に頑張る」子供たち ②「温かい気持ちで」子供たちの育ちを願ひ、学校に協力してくださる保護者の皆さん ③「熱意をもって」指導に当たる教職員の3点だと、日頃から感じています。

「子供が友達とともに屈託のない笑顔を浮かべ、友達とともに育っていく学校」が私の強い願ひです。幸いなことに、学校アンケートの結果では、「学校が楽しい」と感じている子供は91%でした。保護者は94%でした。また、「努力すること」をいとわない子供が多いのが、陵雲小学校のすばらしい特長です。

基礎学力・体力を身に付ける指導、ルールを守る態度、学校や家庭での生活習慣指導は昨年のように取り組みます。とりわけ、本校の問題の一つは、家庭での生活リズム「夜ふかし」「携帯やゲーム、TVの時間が1日に1時間を毎日超えるけれど、勉強や読書をしない」等は、各家庭と力を合わせて改善していきたい課題です。

また、今年も「いじめが起きない」ように、「不登校の子どもが生まれない」ように、学校全体で真剣に取り組んでまいりますし、善悪の判断を正しくできる子供を育てる指導を続けてまいります。特に子供への質問「自分で解決できない困り事があるとき、親や先生、友達に相談する」を100%にしたいと考えます。

【学び合い】	【つなぎ合い】	【認め合い】
◎「問い(見通し)と運動しよさを自覚させる「きらくタイム(振り返り)」 ◎学び合いや共同活動の充実	◎自分に向き合い、よさに気付かせる指導 ◎学習・運動を通して楽しさや達成感を味わわせる活動	◎友達との豊かな関わりを高める指導 ◎互いの学びや健康・体力の向上の自覚と意欲を高める
◎目的意識を高める指導 ◎わかる授業 ◎基礎的な学習内容の確かな定着を図る指導 ◎学習規律の共通理解	◎自他のよさを気付かせる指導 ◎自分事として、くらし方や規範意識を高める指導 ◎ねばり強く継続できる取組	◎協働意識を高める指導 ◎豊かな心を耕す活動・体験 ◎思いやりや命を大切にする指導(保健室と学級との連携指導)
◎家庭と一体となった学習習慣の定着	◎家庭での時間の使い方指導	◎家庭生活のリズムづくり

しかし、成長過程にある幼い子供たちですから、けんか、いさかい、トラブルが起きないとは言えません。本校では、子供の話や悩みをじっくりと聞くことをベースにして、トラブルの原因や経緯を子供とともに考えたり、どうすれば解決できるか、二度と同じようなことが起きないのかを相談するなどして、子供自身の心の解決力を育てることも基盤にしています。ですから、家庭で心配なことに気付いたならば、すぐに担任に相談したりしてほしいと思います。相談が早ければ早いほど、出口への道が幾通りもつくれます。学校と家庭との連携の面でも充実させたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

令和4年度陵雲小学校グランドデザイン

【学校教育目標】 「強く明るくやりぬく子」 【強】 : 進んで学び伸びようとする子 【明】 : 豊かな心とたくましい身体の子 【やりぬく】 : よく考え正しく判断し実行する子
【学校経営方針】 「チーム陵雲（児童・教職員・保護者・地域）で、学校力向上」を目指す
【重点目標】 「自ら進んで 考え判断し行動できる子供の育成」 ～子供向け合言葉「友達と共に《きらきらぐんぐん》取り組む子供」～

	【学び合い】 【知識・技能】 《重点策》 (E) 学びを生活に結び授業づくり (G) 一人一人の発達を促す連携づくり (H) 教育の最新動向に対応する体制づくり	【つなぎ合い】 【思考・判断・表現】 《重点策》 (A) 支え合いやりがいのある仕組づくり (C) 心豊かで感性を磨く情操づくり (D) 元気に生き生きと活動する健康づくり	【認め合い】 【学びに向かう姿勢】 《重点策》 (B) 自他のよさを認め合う仲間づくり (F) みんなが笑顔で生活できる環境づくり
	<input type="checkbox"/> 【学力向上に向けた取組】 ○授業展開の工夫・充実 ・問い（見直し）と運動したきらぐんタイム（振り返り）の工夫 ○学び合いや共同作業の充実 ○わかる授業 ・ICTを活用した授業づくり	<input type="checkbox"/> 【自律や主体性の育成に向けた取組】 ○主体性を育てる指導の継続 ・学習・運動を通して達成感を味わわせる指導 ○自他のよさに気付かせる指導	<input type="checkbox"/> 【健全な心身の育成に向けた取組】 ○学びの保障 ・陵雲小スタンダードの定着 ○家庭学習の充実 ・家庭と一体となった学習習慣の定着
学習	<input type="checkbox"/> 【学習規律の共通理解】 ○学習規律の共通理解	<input type="checkbox"/> 【教育相談の充実】 ・個を把握し、豊かな関わりをもたせる教育相談 ・学校や家庭の暮らしの改善	<input type="checkbox"/> 【道徳教育の充実】 ・主体的に考える道徳の授業
道徳(心)		<input type="checkbox"/> 【ねばり強く継続できる取組】 ○ねばり強く継続できる取組	<input type="checkbox"/> 【全校で取り組む体力向上の推進】 ・新体力テストの経年変化の蓄積 ・体育館や屋外での活動の奨励
体力	<input type="checkbox"/> 【コミュニケーションスキルの定着】 ○コミュニケーションスキルの定着	<input type="checkbox"/> 【特別支援教育の充実】 ・個々の実態の把握、他者とのつながる自立活動の計画的な実施 ・安心の場の確保	<input type="checkbox"/> 【協働性の土台作り】 ・共に活動を創る集団（学級）づくり
自立活動	<input type="checkbox"/> 【基礎・基本の確実な定着】 ・分析結果及び改善策の共有と学び直し ・読書の推進	<input type="checkbox"/> 【自分事として、くらし方や規範意識を高め指導】 ○自分事として、くらし方や規範意識を高め指導	<input type="checkbox"/> 【5つの「あ」の定着】 ・委員会活動との連動 ・成長の度合いの振り返り
生活基盤	<input type="checkbox"/> 【コロナ禍での学びの保障】 ・状況に応じた授業時数の確保 ・教科や特別活動の指導の重点化 ・状況に応じた学習の指導と評価 ・状況に応じた家庭と連携した家庭学習等の見取り	<input type="checkbox"/> 【コロナ禍での心のケア】 ・コロナ感染症への理解と対応 ・児童の心身の健康状態の把握 ・状況に応じた家庭との連携 ・不登校傾向児童への支援 ・児童虐待への対応	<input type="checkbox"/> 【コロナ禍での感染防止対策】 ・通知や衛生管理マニュアルに基づく対応 ・3密を避ける学校生活 ・学校内の環境づくり ・学校の組織的なサポート体制
コロナ対応			

【重点取組事項】		
陵雲スタイルの授業構築 ○「問い」「終末（きらぐんタイム）」の充実 ○ICTを活用した授業の充実 ■全国学力・学習状況調査 各教科平均正答率 全国平均以上 ■ほっかいどうチャレンジテスト 各教科平均正答率 全道平均以上	基本的な生活習慣の確立 ○5つの「あ」の定着 ○「陵雲小新しい生活様式」の指導徹底 ○朝読書の継続（10分間の確保） ■月別生活目標 達成率 85%以上	家庭学習の定着 ○めやすの時間（学年＋10分）の徹底 ○家談、上川スライド30の奨励 ■めやすの時間 達成率 70%以上
居場所づくり ○休み時間の児童との共同 ○不登校傾向児童のアプローチの充実 ○学年を超えた人間関係づくりの工夫 ■アンケート「教職員は子供の話をよく聞き、共に活動している」 肯定率 70%以上	いじめ問題への対応 ○アンケート及び教育相談の充実 ○いじめ防止集会の開催 ○情報モラル教育の充実 ■アンケート「いじめは許さない」 肯定率100% ■アンケート「自分で解決できない困り事があるとき、アンケートに書いて貰ったり先生、友達に相談する」 肯定率100%	運動の日常化 ○「縄跳び」「持久走」の実施 ○走力の向上等、体育の補強運動の充実 ○体育館や屋外での運動、遊び奨励 ■新体力テスト 合計平均得点 全国平均以上
学びの保障 ・少人数指導の推進と知識技能の確実な習得 ・ICTを活用した陵雲スタイルの授業づくり ・感染対策を徹底しながら協働的な学び合いの実現 ・家庭学習・読書の習慣化	心のケア ・「陵雲小 新しい生活様式」、手洗いの習慣化 ・毎日の健康チェック、検温、消毒等の学校体制 ・教育相談・カウンセリングの実施 ・学級担任による信頼関係の確立、声掛けと傾聴	

【家庭・地域との連携】 ・学校からの積極的な発信（通信、HP等） ・参観日の持ち方の工夫 ・アウトメディアの取組	【広陵中校区C・S等の連携】（知恵・勇気・優しさ） ・共通学習ルールの定着 ・各部会の積極的な交流 ・アウトメディアの取組（児童会・生徒会を含む）
--	---

